

3. 教育長の報告 なし

4. 議 事

(1) 議案第16号 玉野市奨学生選考委員の委嘱について

(社会教育課長) 資料により説明

(承認)

(2) 議案第17号 玉野市立体育施設条例施行規則の一部を改正する規則について

(社会教育課長) 資料により説明

(妹尾委員) 3番コート利用率が減った分は、他のコートの利用率が増える状況にあったのか、それとも全然他の場所へ流れたのか。

(社会教育課長) 個人利用の方は、高い料金の3番コートを選ばず、安いコートを利用する傾向が見受けられた。

(加藤委員) 具体的な改修はどのようなものか。どのくらいの差があるのか。
(社会教育課長) 古いコートは芝がめくれて凸凹している。人工芝の張替を行ってきれいな面となっている。

(加藤委員) 600円とした根拠は何か。
(社会教育課長) 一番近いスポーツセンターの料金を勘案して設定した。

(加藤委員) 200円の差は大きい。改修したコートをより多くの利用者に使ってもらいたいという考え方と、修繕料に見合った受益者負担という考え方と両方あると思う。利用者が200円の差をどう考えるか。自分であれば、安い方を利用するのではないかと思う。500円であればどちらにするか迷うところであるが。

(妹尾委員) 1年間統計を取ってみて、3番と5番コートの利用率が低迷していれば、また金額を改正する可能性はあるのか。

(社会教育課長) 状況の推移を見守っていかなければいけないと思っている。その他のコートも老朽化しているため順次改修していく必要があると考えている。600円がよいか500円がよいかは議論の余地があるが、現時点では新しいコートと古いコートの状態の差が激しいこともあるため、800円から600円に使用料を下げるということで幾分でも新しいコートの利用率が伸びればと考えている。

(継続審議)

5. 協 議

(1) 玉野市バス通学費用補助金交付要綱に基づく補助金額等に関する特例要綱の制定について

(教育総務課長) 資料により説明

(2) 令和2年度玉野市教育行政重点施策(第2稿)

(教育総務課長) 資料により説明

(太宰委員) (P11)「取り組み」という言葉が連続して出てくる文章があるので、言い回しを検討してはどうか。

(妹尾教育長) (P14)SDGsの記述の段落を「指導内容などの工夫・改善」の項目に入れた方が良い。

(妹尾委員) (P19)新学校給食センターの整備の部分は食育などの記述をもう少し加えてはどうか。

(3) 民法改正に伴う令和4年度以降の成人式について

(社会教育課長) 資料により説明
これまでどおり、対象者は式を開催する年度に20歳を迎える人とし、名称を「二十歳を祝う会」等に変更したいと考えている。

(妹尾委員) アンケート結果については公表するのか。

(社会教育課長) ホームページでの公表については検討中である。

(加藤委員) 18歳で成人となるということで生じる責任を自覚させ、学ばせるということを考えていかなければならないと思う。

(野田委員) 18歳は多くは高等学校の生徒である。高等学校で誰か講師を呼んで講演会をするなど学校の行事としてやって欲しい。玉野市教育委員会から要請しても良いのではないか。

(加藤委員) 普段聞くことが出来ない方の講演を聞く機会を、保護者も含めて市全体での講演会の開催をやったらよいと考える。

(学校教育課長) 高校では副教材を使用した学習を取り入れたり、家庭科の中で消費者教育を早い段階で履修させるなど18歳成人に向けた対応を考えている。他にもどのような取り組みができるか高校の校長とも相談していきたい。市内全体での講演会の開催も一つの案として今後検討していきたい。

(4) 玉野商工高等学校の募集定員について

- (妹尾教育長) 昨日の総務文教委員会協議会（以下「協議会」と表記する。）で商工高校の定員削減について教育委員会の方針を報告した。その中で様々なご意見をいただいた。その内容を踏まえてもう一度協議してもらいたい。
- (学校教育課長) 協議会での意見を紹介
全体的には子どもの数の減少で定員削減という考え方が出てくるのは仕方ないが、もう少し頑張ってみてはということであった。
- (太宰委員) 今日の新聞記事の内容だけを見ると、一般の人は決定したのかと思う。
- (学校教育課長) 我々も驚いたところである。新聞記者もその協議会を傍聴しており、今後も検討するというので協議会は終わった。記事自体は間違っていないが、その部分がかかれておらず、決定したかのように大きく誤解を生んでしまったところである。
- (野田委員) 中学校の教員から見ると、商工高校のことだけでなく、県下全体で倍率が低い学校は人気がないという捉え方をする。あまりにも今年のように極端に定員を割るとするのは逆効果になって良くないと思う。
- (加藤委員) 教育委員会としては、削減の方向で進むとしても、しばらくは、地域の方などの思いを受けて削減しないということで良いのではないか。全国的に子どもの数が減っているのも、色々な高校が定員を削減をしているのも事実であるが、商工高校は頑張っているという内容で、年数のある程度経て、子どもの減少に頑張りが追い付かなかったということでみんなが削減は仕方ないという思いになったタイミングで削減した方がよいのではないか。市民の我々がバックアップし、議員の方もしっかり宣伝してもらいたい。商工高校に行った生徒がこんないい学校だというようなことを発信して欲しい。もう少し頑張ってみてはと思う。
- (学校教育課長) 教育委員会としてもう一度協議してもらいたいと思う。日を改めて協議をしていただきたい。
- (野田委員) 最終的にはいつまでに結論を出さなくてはいけないのか。
- (学校教育課長) もう一度しっかり協議をしていくということであれば、見送るということになる。玉野商工高校校長には、そうなる可能性もあるということは伝えて了解いただいている。
- (妹尾教育長) 時期についても人数にしても方針を変えることも合わせて議論して行く必要がある。次回、教育委員会として今後どうするかについて方向は決めなければならない。今日も色々協議いただいたが、再度協議いただきたい。

(妹尾委員) 市立高校の在り方検討会議での意見書で出た案がまだ実行されていないように思う。定員割れというのは確かにイメージは悪いが、在り方検討会議の意見書の中で、取り入れることができるものもあるのではないか。話し合ったことを試さずに削減するのもどうかと思う。

(妹尾教育長) 在り方検討会議の意見書で出た案も合わせて、次回、教育委員会としての方向を再度協議いただきたい。

6. その他

(1) 令和2年度教育委員懇談会実施計画書(案)について

(教育総務課長) 資料により説明

(2) 令和2年5月補正予算(追加分)・6月補正予算(追加【コロナ】)の概要について

(教育総務課長) 資料により説明
5月補正予算(追加分)については、5月15日の臨時議会で議決されたところである。6月補正予算(追加【コロナ】)については、内容が急を要するため、5月29日に臨時議会が開催されることとなり、そちらに提案される内容である。資料には6月補正予算とあるが、5月補正予算のさらなる追加分となる。

(学校教育課長) 資料により説明

(3) 令和2年6月補正予算の概要について

(社会教育課長) 資料により説明

(学校教育課長) 資料により説明

(4) 令和3年玉野市成人式について

(社会教育課長) 資料により説明

(5) 令和2年6月／7月月間行事予定

(教育総務課長) 資料により説明

次回、教育委員会(臨時会)は令和2年6月2日(火)15:00から特別会議室

で開催するので参集願います。以上で、第11回教育委員会を閉会します。

会議録調製者

書記

清山 智保

会議録署名委員

教育長

妹尾 均

〃

教育長職務代理者

妹尾 恵美